

みのお ギカイ だより



第3回
定例会号
(9月開催)

2015.12.1 vol.101



今定例会の焦点

認定こども園牧落幼稚園
お芋掘り

「みのお家」の家計をチェック!

今定例会 の焦点

「みのお家」の 家計をチェック!

平成26年度決算を全て認定

箕面市＝「みのお家」では、膨大な額の家計を切り盛りしていますが、市民のみなさんを代表して家計のチェックをするのが議会の仕事です。

第3回定例会では、平成26年度の決算審査が行われ、厳しいチェックが行われた結果、全て適正であると認定、すなわち、昨年度の「みのお家」の家

計は問題無しとの判断がされました。

このほか、今定例会では、条例議案や補正予算など計38件が審議され、「安全保障関連法案の強行採決に抗議し今国会で成立した安全保障関連法の廃止を求める意見書」は不採択、その他はいずれも提案どおりに議決されました。

第3回定例会 (9/2～10/15) の議案

- 条例案件…5件
- 補正予算…5件
- 決算認定…10件
- 報告案件…8件
- 人事案件…3件
- その他…5件
- 議員提出議案(意見書)…2件

議案の詳細は、市議会ホームページ「提出議案・議決結果の一覧」をご覧ください

今定例会で行われた議論の主な内容は、下記のページで紹介しています。

- 4p | 常任委員会
- 6p | 討論
- 8p | 一般質問

箕面市議会の新役員

～謙虚にしておごらず、期待される箕面市議会をめざして!～

第3回定例会の市議会役員選出により、議長及び副議長に就任いたしました。ここに謹んで、ごあいさつを申し上げます。

議員も人それぞれに常識や価値観の違いから対立することもあります。互いに切磋琢磨し、とことん議論を尽くした後は譲歩や妥協も組み込んで、必ず結論と結果の出せる箕面市議会でありたいと考えています。

箕面市議会でも真摯な議論ができるように最善の努力を尽くしてまいりますので、ご支援とご期待を賜りますようお願い申し上げます。



議長
二石 博昭



副議長
稲野 一三

■議会運営委員会

- ◎ 林 恒男
- ◎ 神田隆生
- ◎ 田中真由美
- ◎ 川上加津子
- ◎ 上田春雄
- ◎ 神代繁近

■常任委員会

- 〔総務〕
- ◎ 上田春雄
- ◎ 尾上克雅
- ◎ 北川照子
- ◎ 中井博幸
- ◎ 神田隆生
- ◎ 二石博昭
- ◎ 西田隆一
- 〔文教〕
- ◎ 内海辰郷
- ◎ 岡沢 聡
- ◎ 中西智子
- ◎ 林 恒男
- ◎ 神代繁近

(◎委員長 ○副委員長)

〔民生〕

- ◎ 増田京子
- ◎ 永田義和
- ◎ 名手宏樹
- ◎ 中嶋三四郎
- ◎ 武智秀生
- 〔建設水道〕
- ◎ 印藤文雄
- ◎ 田中真由美
- ◎ 川上加津子
- ◎ 牧野芳治
- ◎ 稲野一三

■特別委員会

- 〔彩都・箕面森町地域整備〕
- ◎ 川上加津子
- ◎ 名手宏樹
- ◎ 増田京子
- ◎ 田中真由美
- ◎ 中西智子
- ◎ 永田義和
- ◎ 尾上克雅
- ◎ 武智秀生
- ◎ 牧野芳治
- ◎ 上田春雄

〔交通対策〕

- ◎ 中井博幸
- ◎ 北川照子
- ◎ 中嶋三四郎
- ◎ 岡沢 聡
- ◎ 神田隆生
- ◎ 西田隆一
- ◎ 林 恒男
- ◎ 稲野一三
- ◎ 神代繁近
- ◎ 印藤文雄

■議会選出の委員

- 〔監査委員〕 西田隆一

■その他

- 〔議会だより編集委員会〕
- ◎ 二石博昭
- ◎ 稲野一三
- ◎ 中嶋三四郎
- ◎ 岡沢 聡
- ◎ 中井博幸
- ◎ 神田隆生
- ◎ 印藤文雄

議会改革進行中



議会改革検討会議とその専門部会で、議会改革に向けた協議を進め、順次実施しています。

分野別意見交換会 を開催

議会改革の一環として、市民のみなさんの声を更に市政に反映するため、6月から7月にかけて、各常任委員会ごとに各種団体のみなさんと意見交換会を開催しました。

文教常任委員会

英語教育、いじめ問題について

意見交換団体…箕面市PTA連絡協議会

英語教育については、「小学生の子は家で話してくれる。楽しそう」「中学生は苦勞している」といった子どもの反応や「言語を学ぶことは楽しいという意識を持ってほしい」「日本語あつての英語」などの意見をいただきました。その後、今後の教育方針に生かすため教育委員会と懇談を行いました。



民生常任委員会

地域福祉の現状と課題について

意見交換団体…(社福)箕面市社会福祉協議会、地区福祉会

ボランティアの位置づけ、会費徴収の苦勞、会員の減少や後継者不足、運営経費の問題、孤立を防ぐための拠点作りなど、地域福祉の多岐にわたる課題について話し合いました。また、現場を知り、それに対して議会がきちんと応えていくことの重要性を再確認しました。



建設水道常任委員会

農業振興について

意見交換団体…大阪北部農業協同組合

箕面市の抱える農業の課題、北大阪急行線延伸に伴う萱野地区のまちづくり構想、箕面産米の活用、有害鳥獣対策、営農指導の取り組み、食糧自給率の向上などについて、いろいろな意見を交換し、今後の箕面市の農業振興に関するお互いの認識を共有しました。



総務常任委員会

地域商業の活性化について

意見交換団体…箕面商工会議所

市全体を活性化するための箕面商工会議所の役割、既存商店街の連携強化によるソフト事業の充実に向けたアドバイス、箕面大滝と市内名所の連携を深める着地型観光の考え方などについて、さまざまな意見を交換し、今後の箕面市の活性化につながる時間を共有しました。



意見交換会での議論やご意見を、今後の議員活動に生かし、より住みやすく活気あふれるまちづくりに取り組んでまいります。
今回忙しい中、意見交換会にご協力いただきましたみなさん、本当にありがとうございました。

意見書 議会としての意思をまとめ、国会または関係行政庁などに提出します。

● 地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書

意見書の内容(議案)は、市議会ホームページ「議案書(議員から提出された議案等)」に掲載しています

全ての質疑を動画で視聴できます

箕面市議会 検索 動画の内容は公式記録ではありません。



～このような質疑を行いました～

本会議から各常任委員会に付託された議案などについて、慎重に審査しました。市に対する主な質疑をお知らせします。

文教常任委員会

予算1件、決算認定1件について審査しました。

彩都の丘小中一貫校増築等事業について

- 問 工事の内容とスケジュール、学校活動への影響は。
- 答 児童生徒数の増加に対応するため、平成30年度完成をめざして、校舎の増築、新設グラウンドと校舎から新設グラウンドへ渡る連絡橋の整備を行う。児童生徒の活動に影響が及ばないよう、工事車両の進入経路の工夫や登下校時間帯の通行制限といった安全対策、騒音・粉じん対策などに努める。
- 問 どのような連絡橋を整備する予定か。
- 答 現校舎の2階と新グラウンドの地面を歩道橋のような形でつなぎ、バリアフリー対応も考えている。
- 問 連絡橋の下は道路が通り、かつ高さもあるということだが、児童生徒が渡る際の安全対策は。
- 答 柵や手すりなどを設置し、安全確保に努める。



待機児童対策について

- 問 昨年度も待機児童が多かったが、対応状況は。
- 答 保育施設の認可化に対する施設整備補助など平成26年度の取り組みで、平成27年4月1日には保育所定員を308人増やした。育児休業明けや転入などによって、年度途中で新たに受け入れが必要となるかたへの対応が課題であり、公立・民間とも弾力的な対応ができるよう調整を行っている。
- 問 今年度から子ども・子育て支援新制度が開始したが、保育所入所基準の変化と今後の市の役割は。
- 答 保護者の就労時間の要件が緩和され、入所申し込み可能なかたが増えた。引き続き市として、申し込んでも入所できない「実待機児童」ゼロをめざし、計画的な保育量の確保、質の向上に努める。

民生常任委員会

条例1件、予算4件、決算認定5件について審査しました。

箕面市証明その他手数料条例改正の件について

- 問 マイナンバーの通知カードや個人番号カードを紛失した場合、どのような手続きをとればよいか。
- 答 通知カードは、警察へ紛失届を出して市役所の窓口で、個人カードは、国のコールセンターで使用停止の手続きを取り再交付の申請をしていただく。
- 問 今後の市民への広報の在り方は。
- 答 特に、個人番号が非常に大事だという点と、手続きには必ずカードが必要になるという点に絞って、もみじだよりでしばらく毎号掲載していく。
- 問 障害者市民への周知方法は。
- 答 障害の特性によって個別に知らせる手法が異なるが、漏れがないよう周知方法を検討する。

老人クラブ活動助成事業について

- 問 事業の概要は。
- 答 老人クラブが行う健康づくり、レクリエーション、社会奉仕活動などに補助金を交付している。
- 問 市として、老人クラブはどのような位置づけか。
- 答 さまざまな活動を通じて仲間づくりを行い、豊かな社会づくりに貢献されているものと考えている。

容器包装分別収集事業について

- 問 事業の概要は。
- 答 今年度からのペットボトルの全戸収集に備え、モデル地域での収集を実施した。
- 問 排出されたペットボトルの状態は。
- 答 異物の混入などもなく、水洗いされたものも多く排出され、協力が得られていると理解している。



建設水道常任委員会

条例3件、予算1件、決算認定4件、その他4件について審査しました。

豊能町消防事務の全部受託の規約締結について

- 問 全部受託による本市の経費削減効果の根拠は。
- 答 将来、箕面森町に人口が定着すれば、現行の人口割り委託方式だと経費が増加するが、全部受託でその費用負担を吸収でき、経費縮減が期待できる。
- 問 受託に伴う給与や定数の条例改正の考え方は。
- 答 次回定例会で条例や関連予算を審議願うが、その中で最も重要なことは、2つの消防本部の職員が1つのチームとしてより強い組織になることと考えている。職員間が融和し両市町の住民がその効果を実感できるよう注力していきたい。
- 問 運用開始に向けた両市町の動きは。
- 答 人事交流研修で消防車両や地水利状況などの把握を行いながら、顔の見える関係づくりを行う。
- 問 東部地域を含めた本市全体の消防体制の構想は。
- 答 彩都や小野原の人口増加や北急延伸などによる東への人口重心移動、国文4号線、萱野東西線の整備や新名神高速道路の開通などによる道路網の変化も含め、北部だけでなく東部も視野に入れた本市全体の中期的な消防体制の在り方を議論したい。



箕面市都市公園条例改正について

- 問 改正に至った背景は。
- 答 夜間参集での騒音などの迷惑行為や長期滞在での占拠行為などへの対応と、より柔軟な利用のため、禁止行為、利用制限及び許可行為を見直した。
- 問 行商や出店を許可行為とすることに問題はないか。
- 答 許可行為だからと言って無条件で許可するわけではなく、個別に適切な判断をしていく。

総務常任委員会

条例1件、予算1件、決算認定3件について審査しました。

地域防犯カメラ整備事業について

- 問 自治会にてカメラを設置後、警察から事件発生による映像の提供依頼があった場合の対応は。
- 答 自治会にてカメラの管理運用の規程を定めてもらい、担当の自治会委員が警察と立ち会って提供する方法や警察でデータを取り出してもらい事後報告をもらう方法などがあることを説明している。
- 問 防犯カメラに依存するのではなく、地域の防災力を高める必要があると考えるが、市の考えは。
- 答 地域のみなさんには、カメラ設置後も「機械の目より人の目」を合い言葉に、防犯活動、見守り活動を継続されるよう呼びかけている。



桜井駅前地区の再整備事業について

- 問 当該地区の交通量調査を行う目的は。
- 答 当駅東側の踏切周辺は、歩行者と車両が混在しており危険である。本事業で、歩行者空間の整備とあわせ、抜本的な安全対策の一つとして、車両の一方通行などを検討するための調査を実施する。
- 問 安全確保のためには、時間規制や許可車制による通行制限なども考えられる。一方通行ありきではなくさまざまな手段を検討すべきではないか。
- 答 一方通行が目的ではなく有力な選択肢と考えている。最終的な目的は安全対策であり、方針決定のためには交通量調査が絶対に必要である。
- 問 要望の多い南側改札口の設置についての見解は。
- 答 要望が多いことは認識しており、阪急電鉄と協議を行っている。阪急電鉄はコスト面で難色を示しているが、実現に向け、引き続き検討し協議を重ねていきたいと考えている。

討論

～このような理由で 賛成・反対しました～

本会議における議案の採決に当たって、賛成・反対の意見表明を行いました。主な内容をお知らせします。

全ての討論を動画で視聴できます

箕面市議会 検索

動画の内容は公式記録ではありません。



認定 平成26年度箕面市一般会計決算認定の件

市税を主な財源として、学校、道路などの整備や、社会福祉、保健衛生、環境保全、労働福祉の充実、教育・文化の振興など市が行う事務事業の大部分を経理する中心的な会計である一般会計の決算認定。歳入総額459億5,986万5,059円、歳出総額436億5,996万2,575円。

賛成 ●数々の事業を行いながら、自治体の財政状況の健全度合いを示す法定4指標全てが改善した。健全な財政を守りつつ、将来に向けた事業を展開することが評価され、本市は住みよいまちに選ばれている。(自民党市民クラブ・中井)

●経常収支比率が6年連続で改善されるなど財政規律を高い水準で維持する一方で、将来への投資を積極的に行うメリハリのある財政運営に努めている。引き続き行財政改革を推進されることを願い賛成。(大阪維新の会箕面・神代)

●財政の健全化を判断する4指標は全て改善。財政運営基本条例で北大阪急行線延伸の財源ルールを定めるなど、将来への投資と財政課題への対応が両立されている。課題へは真摯な議論を続けることを要望し賛成。(箕面政友会・中嶋)

反対 ●国の緊急経済対策などの補助金で多くの事業ができたが、住民説明や合意を得る時間と丁寧さが不足した。補助金も税金であり図書館改修への多額の投入も疑問。新たな人事給与制度改革は市役所にふさわしくない。(無所属・北川)

●過度の競争や管理を強める教育、水と緑の健康都市や北大阪急行線延伸など大型開発の推進、住民福祉の増進という地方自治体の役割を投げ捨てる民間委託や民営化路線の拡大、終結すべき同和施策の継続に反対。(日本共産党・名手)

可決 箕面市と豊能町との間における消防事務の委託の廃止に関する協議の件

豊能町の消防事務を受託するため、平成23年4月から実施している豊能町への箕面市北部地域の消防事務(消防団に関する事務等は除く。)の委託を廃止するに当たり、豊能町と協議を行うもの。

賛成 ●止々呂美地域は、定住人口以外の昼間人口増加や高速道路対応など、今後、消防業務が多岐にわたり出動回数も増えるため、豊能町の大きな負担となる。豊能町東消防署の存続と本市消防力の強化を強く要望し賛成。(無所属・増田)

反対 ●消防の広域化は、自治体消防の原則を壊し、コストの削減で職員や救急・消防車の削減につながり、消防本部と消防団の関係を希薄にさせる恐れがある。消防力基準に基づいた消防力の充実をはかるべき。(日本共産党・名手)

不採択 安全保障関連法案の強行採決に抗議し今国会で成立した安全保障関連法の廃止を求める意見書

憲法の根幹に関わる安全保障関連法が十分な審議なく成立したことは極めて遺憾であり、強行採決に抗議し、国に安全保障関連法の廃止を要望するもの。

賛成 ●安保関連法は、憲法第9条を蹂躪し、集団的自衛権行使を可能とするもの。後方支援活動は武力行使そのもので、アメリカの戦争に自衛隊が参戦するものである。(日本共産党・名手)

●治安が約束できない地域に自衛隊員を派遣するには審議不足。憲法のもと格差や貧困の解消など真の積極的平和に貢献する国として軸を決め、法案や対応を考えるべき。(無所属・北川)

●本法律は違憲であり、多くの法律家も警告している。政府の矛盾する答弁など十分な説明責任を果たしておらず、参議院特別委員会での強行採決など民意を無視している。(無所属・中西)

反対 ●今回の法整備を進めることで国民の命と平和な暮らしが守られ、また抑止力をもとに他国との外交・対話を一層促し、紛争や課題を平和的に解決することが期待できる。(公明党・岡沢)

●衆参両院で200時間以上にわたり慎重に審議され採決されたもの。後方支援活動を指摘しているが、日本が保有しない兵器・弾薬など輸送するはずがない。(自民党市民クラブ・林)

可決 箕面市都市公園条例改正の件

都市公園で夜間に騒音をたてる迷惑行為や、長期滞在による占拠行為などに対応するため、禁止行為や利用制限などを規定。また、より柔軟な公園の利用を可能とするため、許可行為の範囲を広げて規定。

賛成 ●皿池公園でのホームレス不法占拠の件で、市職員が大変な苦勞をしていたにもかかわらず、長く条例改正が検討されなかったことは不満だったが、今回、きめ細かい条例改正が行われたことを評価し賛成。(自民党市民クラブ・上田)

反対 ●今まで公共的なイベントなどの中でだけ認めていた出店・行商を日常的に個別的に許可できるようにすると、線引きの判断が難しくなる。公有財産である都市公園の役割からみても公共的な催しでのみ認めるべき。(無所属・北川)

可決 平成27年度箕面市一般会計補正予算(第3号)

彩都の丘小中一貫校増築、地域防犯カメラ設置補助金及びマイナンバー関連事業費など、歳入歳出予算総額に15億7,540万8,000円を追加、補正後の歳入歳出予算の総額は、436億3,998万円。

賛成 ●学校教育の充実、市民生活の安全安心の確保、本市を夢と希望にあふれた未来へ紡いでいくための事業である。理事者は、誰のための何のための事業か自問自答して、効果的な予算執行に努められたい。(箕面政友会・二石)

反対 ●マイナンバー制度の本格実施は凍結し、中止すべき。また、大阪大学箕面キャンパスは粟生間谷にとどまるよう市民世論を喚起すべきで、船場移転の検討に本市が委託料3,000万円の財政出動をすることに疑問。(日本共産党・神田)

賛成・反対が分かれた議案

下記以外の議案は、全員賛成で可決されました。

議案 ○：賛成 ×：反対	会派・議員名														議決結果							
	会派	自民党市民クラブ				箕面政友会		大阪維新の会箕面		公明党		日本共産党		無所属								
	林恒男	中井博幸	永田義和	上田春雄	稲野一三	中嶋三四郎	川上加津子	二石博昭	内海辰郷	神代繁近	尾上克雅	武智秀生	印藤文雄	西田隆一	田中真由美	岡沢隆生	神田宏樹	名手京子	増田照子	北川智子	中西智子	
平成26年度箕面市一般会計決算認定の件	○	○	○	○	○	○	※	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
平成26年度箕面市特別会計国民健康保険事業費決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○
平成26年度箕面市特別会計後期高齢者医療事業費決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○
平成26年度箕面市競艇事業会計決算認定の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○
箕面市と豊能町との間における消防事務の委託の廃止に関する協議の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
豊能町と箕面市との間における消防事務の受託に関する協議の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
箕面市証明その他の手数料条例改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
箕面市都市公園条例改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
箕面市開発事業等緑化負担税条例改正の件	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×
平成27年度箕面市一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×
地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×	○
安全保障関連法案の強行採決に抗議し今国会で成立した安全保障関連法の廃止を求める意見書	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○

議長(採決時、自民党市民クラブ：牧野芳治)は採決には加わりません。
※議長が欠席したため、副議長(採決時、箕面政友会：川上加津子)が議長の職務を行いましたので、副議長は採決に加わりませんでした。

～市政のここが聞きたい～

市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。主な内容をお知らせします。

全ての一般質問を動画で視聴できます

箕面市議会

検索



動画の内容は公式記録ではありません。

重度重複障害者の日常生活の現状と課題



大阪維新の会箕面
武智 秀生

問 日常介助や医療的ケア、移動、貧困、家族の高齢化などの課題に対し、①防災対応のための消防本部による戸別訪問②市営住宅への優先入居促進③グループホーム建設を提言するが、市の見解は。

答 ①独居高齢者に加え重度障害者も訪問対象とし、火災予防の助言など

支援を行う。②抽選に優遇倍率を適用している。③地域に密着した生活基盤として重要であり、本市独自の整備補助などを行っている。



地域防災ステーションの開錠方法について



自民党市民クラブ
中井 博幸

問 地域防災ステーションの資器材は、被災者の救助活動に迅速に活用されるべきである。今のシステムでは限られた人だけが開錠できないため、全ての鍵が共通番号で開くようにすべきだが、見解を問う。

答 資器材の盗難などの不測の事態を避けるため、自治会の役員な

どに限って鍵番号を共有いただいているが、今後、地区防災委員会で議論いただくなど、有効活用できる方法を検討したい。



資器材を備えた大型ベンチ

自転車交通計画のソフトとハードについて



公明党
岡沢 聡

問 ①平成22年の中学生自転車死亡事故を教訓に進められてきた自転車安全事業や自転車保険の周知・啓発などソフト面の取り組みの効果と進捗は。②安全で安心なまちづくりには、自転車走行空間の整備などのハード面の確立も必要と考えるが、市の取り組みは。

答 ①事故件数は減少傾向になく、保険の認知度も低いことから、関係機関と連携し、効果的な交通安全対策の検討や保険加入の啓発を進める。②日常的に人が集まる施設への自転車での安全な来場を重要視し、整備箇所やルート検討のための調査、計画立案を進めている。

教育現場の声を聞くことについて



箕面政友会
内海 辰郷

問 教育現場には、非正規として働く任期付短時間勤務職員がいるが、恒常的基幹的業務を担っているのに、昇給は3年に一度で、退職金はなく年金満額受給年齢までの雇用保障もない。正規職員との格差は大きく、労働環境や待遇の改善が喫緊の課題と考えるが、見解は。

答 任期付職員は、市役所業務、学校運営における本格業務の担い手として活躍が期待されており、引き続き、臨時職員労働組合との協議や職員の声を傾聴しながら、可能な範囲で処遇改善に努める。雇用期間についても、65歳まで雇用可能とする方向で協議していきたい。

“まちなかのみどり”を守り育てるために



大阪維新の会箕面
神代 繁近

問 ①本市の“まちなかのみどり”の現状は。②「まちなかのみどり支援」を追加した「箕面市みどりの基本計画」の実績は。③みどりづくりの総合的な発信・企画を担う「NPO花とみどりの街・箕面」への新たな支援策は。

答 ①既成市街地の緑被率*は府全体

と同水準にある。②みどり支援基金を創設し、市民が身近なみどりを守り育て、広げる活動に助成している。③将来的に、みのお山麓保全委員会のような中間支援組織になり得るなら、新たな支援の方策も検討できると考える。

他に運動会における「組体操」について

樹木管理のための職員採用・育成について



大阪維新の会箕面
尾上 克雅

問 樹木に対する苦情が年間400件にのぼると聞き及んでいる。職員に樹木の専門的知識が必要と考えるが、以下の見解を問う。①採用試験の資格要件に土木・建築に関するものはあるが、造園がないのはなぜか。②専門知識を持つ職員をどのように育成しているのか。

答 ①採用試験(技術職区分B)に、造園に関する高度の技術資格である1級・2級造園施工管理技士を新たに資格要件として加えていく。②造園や樹木に関する知識・経験を有する職員の育成に向けて専門的な研修などを通じてスキルアップをはかり人材育成に努める。

捕獲したシカ・イノシシを活かす地方創生を



無所属
北川 照子

問 近年、シカ・イノシシが増え、森林や農地が荒らされる被害が多発している。昨年は大阪府の指示で、本市で250頭、府域で5,000頭が捕獲されたが、ほぼ全てが焼却処分された。捕獲獣を活かす食文化や皮利用など、北摂地域で事業検討するための課題と可能性を問う。

答 有害駆除した野生獣を食肉処理するには、法に基づく厳しい基準をクリアした設備が必要で、多額の費用がかかる。また、捕獲数が少なく食肉の安定供給が難しいため、本市から近距離に施設を設けて採算のあう運営は容易でないと考えるが今後も情報収集は続けていく。

新駅を巡るバス問題について



自民党市民クラブ
稀野 一三

問 ①北大阪急行線延伸により100年ぶりに市内に新駅ができるが、市民の移動手段の利便性向上にはバス路線の充実も必要。市の考えは。②新神高快速道路開通後の長距離運行バスや現在他駅を起点とするスクールバスが新駅へのアクセスを希望すると思うが、市の考えは。

答 ①市の東西交通を担うバス路線網は現在脆弱であり、市民意向を把握の上、バス事業者などで構成する法定協議会で延伸に合わせた再編を検討する。②新駅の交通広場に乗降場所を確保する。交通広場の実施設計時期にスクールバスを運行する学校の意向調査も行う。

*緑被率…対象となる地域の面積に対して、樹林・草地、農地、園地などの「みどり」で覆われる土地の面積割合で、自然度を表す指標の一つ。夏に撮影した空中写真などを測定データとして用いている。



一般質問

豊能町消防事務の全部受託について

自民党市民クラブ
上田 春雄



問 ①現在の体制が今後どのように変わり強化されるのか。②経費メリットは。③受託によって豊能町と本市北部地域の消防体制は強化されるが、箕面森町第3区域の企業誘致や人口の増加、新名神高速道路の開通など、北部地域の今後の状況変化にどう対応するのか。

答 ①指揮命令系統と部隊活動の一元化で、災害に応じた迅速な出動が可能となる。②臨時的経費を除き、5年間で約3,900万円削減の見込み。③豊能消防署管内からの出動で安定的消防体制を確保。高速道路対策は近隣インターチェンジ管轄の茨木市・川西市と連携強化の予定。

「都市農業振興基本法」をどう生かすのか

日本共産党
神田 隆生



問 衆議院本会議で全会一致で可決・成立した都市農業振興基本法について、以下を問う。①都市農業は、軽視され都市から排除すべきものとして扱われてきたが、同法を本市でどう生かすのか。②同法を生かすために法制度の改正を求めていくべきと考えるが、市の見解は。

答 ①箕面産農産物の消費流通の確立をはかるなど、都市農業振興を推進している。今後も本市農業の安定的な継続と農地機能の発揮を促す取り組みを講じていく。②都市計画や生産緑地制度、更に税制の動向も注視しながら、大阪府と連携し、国に対して要望していく。

スポーツ施設の充実について

自民党市民クラブ
林 恒男



問 本市第一・第二市民プールの平成26年度の利用者数が、前年度と比較して両施設とも大幅に減少している中、近隣市のプールは大人気を博している。屋内温水プールをはじめ流水プール、ウォーター 슬라이ダーなどのあるレジャー志向のプールを新設してはどうか。

答 多くの機能を備えたプールは、子どもの体力作りや幅広い世代のレクリエーションの場として有益だが、土地の確保の問題や、施設の整備や遊具の維持管理に多額の経費がかかるなどの課題がある。他市の状況や有効な財源の確保方法などを含め、総合的に検討する。

アドプト・自主管理活動支援制度について

無所属
増田 京子



問 ①6月議会で議論があった堂之前緑地での畑使用が続いているが、その後の対応は。②法定台帳である公園台帳に不正確な点が散見された。GIS^{*}化に伴う今後の見直しは。③よりよいアドプト制度にするために、自主管理活動団体が情報交換できる場が必要ではないか。

答 ①他の自主管理団体との整合性の観点で検討しており、早期に解決策を見出したい。②一部台帳の更新作業がされていない箇所がある。GIS化の中でしっかりと整備したい。③市が活動の現状を把握できる貴重な場としても情報交換会などの実施を検討したい。

※GIS…地理情報システムの略。地理的位置を手掛かりに位置に関する情報を持ったデータを総合的に管理・加工し、視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断を可能にする技術。



市立病院の建て替えについて

公明党
西田 隆一



問 老朽化が進む現在の施設の維持には約85億円の投資が必要と聞く。ならば、時期、経費、財源確保策、更には医療保健センター機能の付加も検討しながら、建て替えの判断が必要と考えるが、見解は。
答 患者数増加や新たな医療技術、検査機器などの導入に対応するに

は、既存施設では限界があり、早期に建て替えの判断が必要と考えている。今後、建設費用、財源確保策を含め、総合的に検討していく。



就学援助の申請の改善と基準額の引き上げを

日本共産党
名手 宏樹



問 子どもの貧困対策の中でも、就学援助は市町村の重要な義務的制度である。①申請漏れを防ぐ対策は。②年度初めの負担を軽減する仮認定制度を検討すべきでは。③市として予算を確保し、受給基準を生活保護基準額の1.2倍から1.3倍に戻すべきではないか。

答 ①年度初めに保護者全員に意向を確認し、希望者へ必要書類の配布を検討。②保護者、市ともに煩雑な作業が発生することなどから導入は考えていない。③現在の係数は、必要な世帯へ適正に支援されるよう他市との均衡を踏まえて設定しており、変更する考えはない。

障がい者市民の暮らしと自立について

無所属
中西 智子



問 ①日中活動や社会活動の支援、親亡き後などの対応策は。②将来的支援に向けた権利擁護体制作りは。③あかつき園建て替え素案作成の進捗状況は。④精神障がい者への医療・交通の支援策の遅れを問う。⑤障害者事業団が製袋事業を仕切り、工賃向上をめざすべきでは。

答 ①環境整備が最重要と認識し、グループホーム整備を重点施策に位置づけている。②関係機関・団体と体制作りを検討する。③10年先の全市のニーズを踏まえ検討中。④府や事業者の方針によるので、今後も働きかける。⑤職域開拓の観点も意識し取り組んでいきたい。

高校中退を予防する取り組みを問う

箕面政友会
中嶋 三四郎



問 子どもたちに切れ目のない継続した支援を行うため、高校と中学校の学校間に加えて、大阪府と本市がそれぞれに配置するスクールソーシャルワーカー同士の連携も不可欠である。府とも協議し、情報共有などの連携作りを進めてほしいが教育委員会の見解を問う。

答 大阪府と本市のスクールソーシャルワーカー間で情報の共有や引き継ぎなどの連携は特に行われていない。今後、高校における活動状況などの把握を行いながら、連携の在り方などについても、子どもの貧困の連鎖根絶をめざすプロジェクトの中で検討していく。

学校給食について

箕面政友会
二石 博昭



問 ①中学校給食を導入してから2年が経過した。給食残渣が平均10%程度発生しているが、要因分析して対策を講じているのか。②年間約5億円の学校給食費を私会計の学校給食会に委ねている。公会計の箕面市一般会計へ移行すべきと考えるが見解を問う。

答 ①野菜中心の献立になると残渣が増える。成長期に野菜類の摂取は重要で、今後も献立の工夫を行っていく。②学校給食会は保護者や職員が主体的に関与できる利点があるが、公会計はより透明性が高いとされる。公会計化の課題を整理、検討し早期に結論を出したい。

議員まちある記 vol.1

今回の取材担当：中嶋三四郎委員、神田隆生委員

議会だより編集委員を務める議員が、市内の注目スポットなどを取材し、箕面の魅力をお届けします。

▶箕面中央朝市



▶箕面駅前ふれあいプラザ朝市



朝から大盛況!

野菜だけじゃない! 魅力満載 箕面の朝市



箕面駅前ふれあいプラザ朝市と箕面中央朝市にお邪魔しました。

早朝にもかかわらず、「地元産の野菜なので安心」と市内外を問わず多くのかたが訪れて、長蛇の列がでる盛況ぶりでした。

「自分たちの野菜を求めてたくさんのかたが来てくれるのはうれしい。これからも頑張っていきたい」と七條久さん(箕面駅前朝市直売所運営委員長)。朝市は、野菜などの単なる販売場ではなく、関わる人たちの魅力に支えられて、多くの人を引き付ける箕面のまちの欠かせないスポットになっていることを実感しました。

ぜひ、みなさんも箕面の朝市を訪れてみてください。

今回のスポットはここ!

**箕面駅前
ふれあいプラザ朝市**
日 時 毎週土曜日
午前10時～正午
開催地 みのおサンプラザ
2号館1階



箕面中央朝市
日 時 毎週火・木・土・日曜日
午前10時～正午
開催地 かやの広場



定例会のお知らせ

12/1～12/22 開催予定

12 December 2015

Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
		1 本会議	2	3 常任委員会	4	5
6	7 常任委員会	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21 本会議	22	23 天皇誕生日	24	25	26
27	28	29	30	31		

● 主な案件

一般会計などの補正予算や条例議案などを審議します。

各常任委員会(総務・文教・民生・建設水道)の詳細な日程などは、議会事務局(TEL(072)724-6705)までお問い合わせください。

動画で Check!

議会の様子を動画で視聴できます。



ライブ中継



録画配信

箕面市議会 検索

動画の内容は公式記録ではありません。

点字と声の議会だより

点字と声(テープ版、デージー版)による議会だよりも発行しています。視覚障害のあるかたで希望されるかたは、議会事務局へご連絡ください。

箕面市統一キャンペーン

